

東京空襲

匿名希望（当時、千葉県在住 昭和 16 年生まれ）

私の記憶は終戦から始まる。昭和 16 年 2 月生まれ。終戦は 4 歳であった。

最初の記憶は東京空襲へ向かう B29 の編隊であった。千葉に住んでいた。父とともに大空を眺めていた。夜、東京の空は真っ赤であった。

次の記憶は機銃掃射である。停車場がグラマン機に襲われた。防空壕が直撃され、十数名が亡くなった。我が家から 1 km の距離である。屋根に葉きょうがバラバラと当たった。自分の家の障子のカゲに思わず隠れた。

防空壕へは祖母と逃げ込んだ。祖母は線香をたいて無事を祈っていた。九十九里に米軍が上陸すると言われ、本土防衛の兵隊さんがたくさんやってきて、我が家に芋をくれとせがまれた。

終戦の玉音放送の記憶はない。

以上終戦の記憶である。今の平和は尊い命の犠牲の上に成り立っていることを伝えたい。